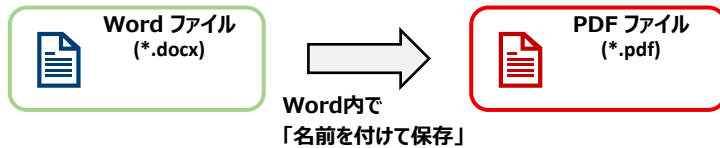


PDF ファイルで課題提出

課題提出ではファイル形式として PDF が指定されることがあります。そのようなときに困らない便利な方法を紹介します。

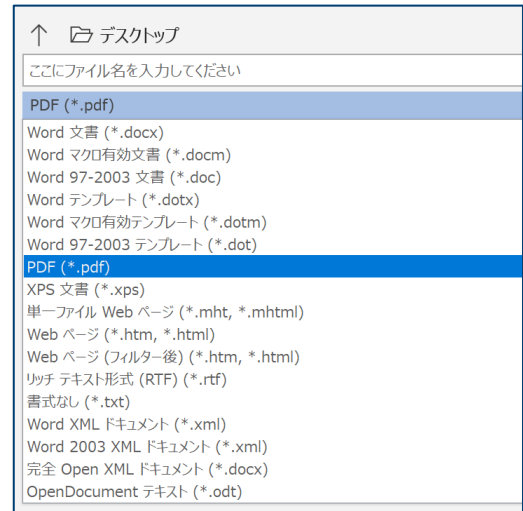
Word で文書を作成した場合

Word 文書は、直接 PDF ファイルに変換できます。



「名前を付けて保存」からファイル名を入力する欄の下にある▼を押して保存する形式を変更することができます。そこに「PDF」という選択欄があるのでこれを選択して保存することで PDF ファイルを作成できます。

あとで、編集することができるよう PDF ファイルとは別に通常の Word 形式でも保存しておくようにしましょう。

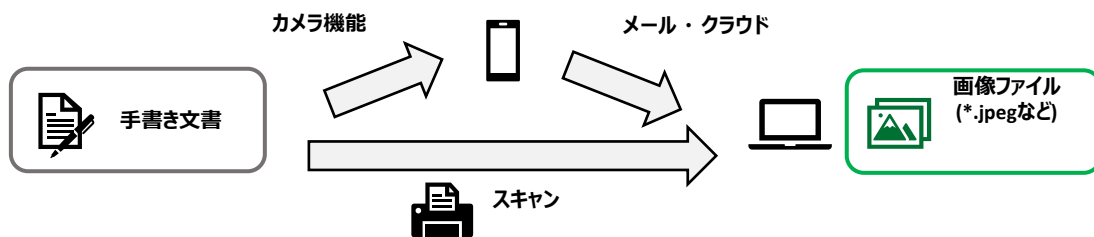


「名前を付けて保存」からファイル形式を指定する画面

手書きで文書を作成した場合

STEP1：文書を PC に取り込む

手書きの文書を PDF ファイルとして提出するには、スキャナーやスマートフォンのカメラ機能を使って文書を PC に取り込む必要があります。



スマートフォンのカメラ機能

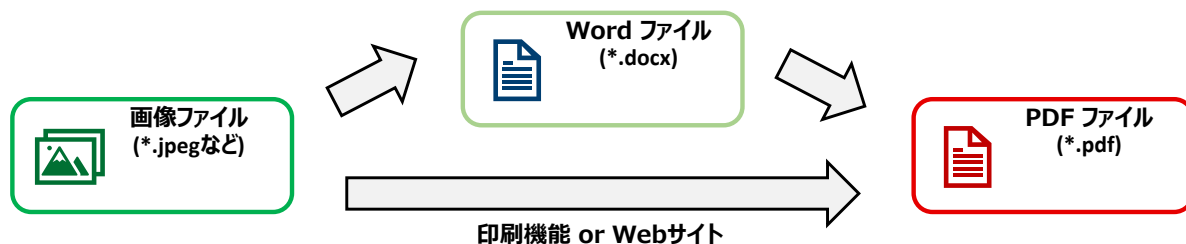
カメラ機能を使って手書き文書を撮影します。撮影は、文字が見やすいように正面からできるだけ大きく写るようにしましょう。また、スマートフォンの影で暗くなり文字が見えにくいこともあるので注意。スマホで撮った写真は PC 上で使えるメールに送信したり、One Drive や Google Drive などの PC 上でも使えるオンラインストレージ上にアップロードしたりすることで PC 上に取り込みます。

スキャナーもしくはスキャナー付きプリンター

家にコピー機能付きプリンターを持っている人は、スキャナーとして使用することができます。プリンターと PC をケーブルや Bluetooth で接続したり、USB メモリに一度保存したりして PC に取り込みましょう。詳細な操作方法はスキャナーやプリンターの説明書や、メーカーの Web サイトで調べることができます。

STEP2：画像ファイルを PDF ファイルに変換する

PCに取り込んだ画像ファイルを PDF ファイルに変換します。このとき、手書きの文書が複数ページにわたる場合は 1 つの PDF ファイルにまとめるようにしましょう。



Word を使う

Word 文書に手書き文書を取り込んだ画像ファイルを貼り付けます。画像はできるだけページいっぱいに広がるよう拡大すると細部まで見やすいです。ページを追加して複数の画像を貼り付ければ枚数の多い文書も 1 つのファイルにまとめられます。貼り付けが完了したら、「名前をつけて保存」からファイル形式に「PDF」を指定して保存しましょう。

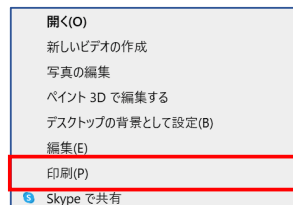
WEB サイトを使う

ブラウザ上でファイルを変換できるサイトで、ファイルを PDF に変換することもできます。WEB 上で「画像 PDF 変換」などと検索して見つかります。

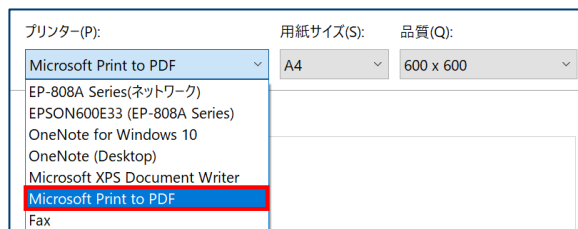
※ただし、ファイルがウイルスに感染したり、PDF 変換しようとした画像が流出したりする危険があるので推奨されません。手軽ですが、できる限り他の方法を使用してください。

Windows の印刷機能を使う

画像ファイルを右クリックして「印刷」を選択します。プリンターを選ぶ欄から「Microsoft Print to PDF」を選択してから、「印刷」をクリックすると、PDF として保存することができます。



画像を右クリック → 「印刷」



プリンターの選択画面で「Microsoft Print to PDF」を指定

スマートフォンアプリを使う方法

PCを使わずにスマートフォン上で PDF ファイルを作ることもできます。写真を PDF 化するアプリは、「Microsoft Office Lens」、「Adobe Scan」などがよく使われています。iPhone では標準のメモ機能でも PDF を作成できます。写真で撮った文書をスキャナーで読み取ったかのように補正してくれるので、見やすく取り込むことができます。保存したファイルを PC に送りたい場合はメールやオンラインストレージなどが便利です。これらの詳しい使い方については、ここでは割愛するのでご自身で調べてみてください！

PDF に授業メモを取ってみよう

PDF の講義資料にメモを書き込みたいことはありませんか？ パソコンでは Adobe Acrobat の「ノート注釈を追加」や「テキスト注釈を追加」を使うと、文字を打ち込んでメモを残すことができます。手書きで図や数式を描きたいときは、「鉛筆ツール」を使えばフリーハンドで書き込むことができます。スマートフォン向けの Adobe Acrobat アプリもあるので、パソコンにタッチパネルがなくても、タブレットやスマートフォンでメモを取ることができます。スマートフォン向け One Drive アプリにも PDF ファイルに手書きで書き込める機能があり、こちらはクラウドストレージとしても使えるので便利です。